



新本館棟グランドオープンへの「感謝」

前雲南市病院事業副管理者 秦 和 夫

本年3月末に退職しましたので、最後の完成までは立会うことは出来ませんでした。8月9日に診察で久しぶりに病院に行きました。西棟解体跡の駐車場も完成、既存建物の補修もほぼ完成しておりました。想像以上の完成度に素晴らしい一言、先ずは完成おめでとうございます。

在職した17年間は医療界の変動の時代に遭遇しドラマの連続でありましたが、新本館棟完成は改めて感慨深く、「感謝」で投稿致します。

① 職員に感謝

17年間職員の皆様にはお付き合いをいただきました。着任した当時は職員組合との葛藤などもあり、距離感がありましたが、第三者機能評価の取得を目指す中で一体感も生まれ、その後のオーダリング、電子カルテ導入などスムーズな取組が出来たところでもあります。しかし、一方で研修医制度に伴う医師の半減により精神科病棟の閉鎖、病床利用率も77%まで悪化し、内部留保資金も12百万と底をつき、ついに平成19年11月27日雲南病院経営危機の新聞報道となりました。職員の皆様には給与カットなどをそれまでに実施しており、経営者に対する責任追求があるところであったと思いますが案外冷静であった記憶があります。私はダーウィンの「種の起源」——進化を遂げた生物はその環境に適応したものだけである。正に経営も同じであり、残っていただいた医師の皆さんにあれもこれもではなく、救急受入れと病床利用率90%を目指していただき、一方では医学生、研修医の指導に最大限努めていただき、徐々に収益改善、医師の増加など最悪の状況から脱却、包括ケア病棟への病棟再編もいち早く取組が図れたことなど当院にとってはプラス材料となり、内部留保資金も着実に蓄積が図れたところでもあります。建設に向けては各部署が一丸となり協力体制でありました。苦労からの新本館棟完成は職員一人一人が主役であったからこそその完成であり喜びを分かち合いたいと思います。

② 雲南市に感謝

経営危機を乗り越え、院内では新棟建設への思いのある中、平成23年3月の定例市議会で速水市長の所信表明で「病院の改築は平成23年度の市立化以降、速やかに検討する」ことを表明いただき、市立病院になった同年9月の市議会で「雲南圏域の中核病院として地域医療を守るべき、病院の建設に向け具体的に検討、協議を始めた」ことを表明する決断をいただいたことにより、一気に現実のものとして加速し、基本構想、基本設計、実施設計、改修工事と足掛け8年の大事業の取組となりました。藤井副市長には場面、場面で相談に乗っていただき、推し進めることが出来たと思っています。また、状況に応じたエキスパートの職員を派遣いただき大事業の完成が図れたと思います。目標が現実化に向かったことが病院再建の大きな後ろ盾となったこと雲南市の協力に「感謝」であります。

③ 雲南市議会に感謝

議員の皆様にはご心配をお掛け致しました。当時やっと経営危機を乗り越えた時点での投資額の大きい大事業でありますから、当然ながら大丈夫か色々な角度からの質問をいただき検討に検討を重ねた基本構想が完成し事業へのスタートを切ることが出来ました。本来順調にいくべきところでありましたが、東北の復興事業、東京オリンピックに向けての建設などの要因もあり、基本設計時での増額、入札での不落など事業費を当初計画時から32億もの増額となり、理解をいただくまでに何回も資料提出を致しました。このことは院内において現況把握、事業の見直しなど可能な限り協議を重ね再提出したことも今は思い出であります。議員の皆様にはアドバイスをいただき、理解もいただきましたこと「感謝」であります。

④ 住民に感謝

平成19年11月の経営危機の新聞報道から大東町で翌年3月（加茂町5月）に雲南病院を支える会の住民組織が発

新本館棟グランドオープンへの「感謝」

足し、翌年ボランティアの会も発足いただき、側面から協力をいただき大きな力になっているところであります。

また工事期間中近隣の住民の皆様には大変な迷惑であったと思いますが、ご理解とお力添えをいただき、大事業が完成出来たこと「感謝」であります。

⑤ 建設業者に感謝

設計監理に当たっていただいた梓設計、ナック建築事務所様には想像以上の完成度と思えるのは、こだわりを持った一貫性のある設計であったこと、事業費の増額時には議会説明なども行っていただいたことなど今は良き思い出であります。

施工をいただいた建築主体工事の鹿島建設・植田建設・梅木建設特別共同企業体様、電気設備の中電工・三和電工・八興電気特別共同企業体様、機械設備工事の三晃空調・イマックス・島根水道特別共同企業体様にはご尽力をいただきました。現地建て替えと病院の営業をやりながらの工事であり、大変であったと思いますが、病院への配慮をいただき患者数にも全く影響なく工事を行っていただいたこと、雲南市の誇れる建築物の完成となりましたこと「感謝」であります。

以上であります。他にも土地提供をいただいた地権者の皆様、外部組織である建設委員会の皆様をはじめ多くの方のご協力により初期の目的が達成できました。ありがとうございました。